

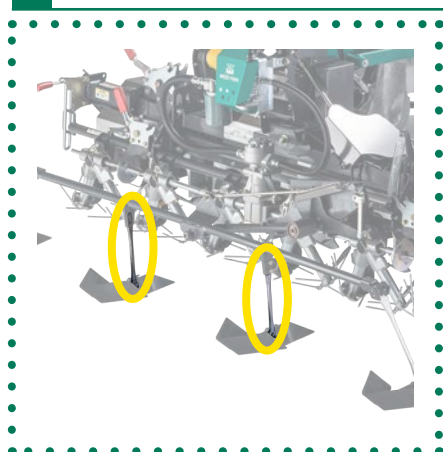
フロート・フロートステーの確認

⚠ 作業の前に

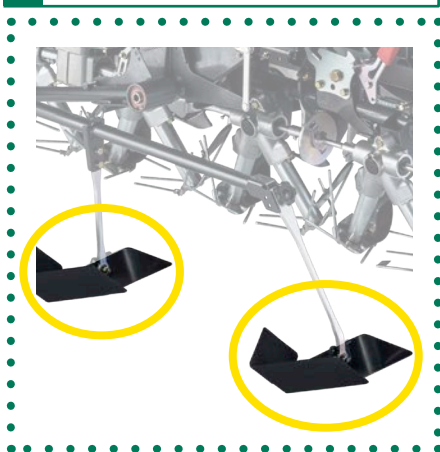
調整する前には必ず本機を平坦な広い場所においてエンジンを停止し、十分安全を確認して行ってください。

- 1 フロート、フロートステーの変形は作業機の水平がずれ稲を傷つける、雑草を取り残す等の原因となります。変形が認められる場合には修正もしくは交換を行なってください。

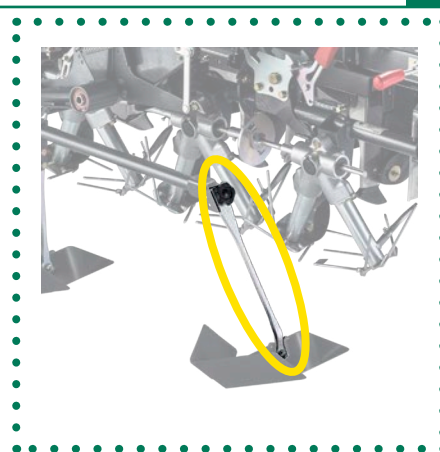
フロートステー



フロート



フロートステーサイド



※ご不明な点は取扱説明書をご確認いただくか、お近くの販売店へご連絡ください。
※設備・道具がない場合はお近くの販売店へご依頼ください。

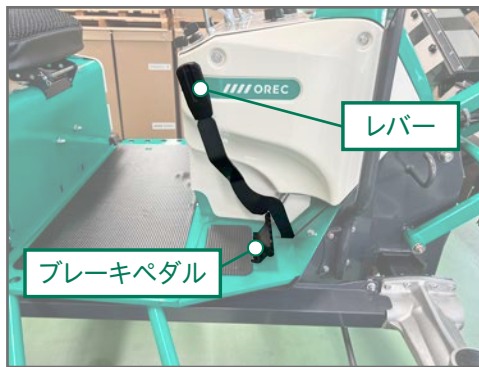
作業機の水平調整方法

⚠ 作業の前に

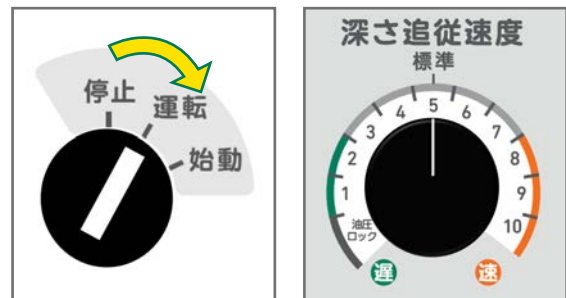
調整する前には必ず本機を平坦な広い場所においてエンジンを停止し十分安全を確認して行ってください。

作業中、フロートと作業機の水平が合わない場合、再調整の必要があります。以下手順にて水平調整を行なってください。

1 機体を平らなところに置き駐車ブレーキを掛ける



2 キースイッチを「運転」位置に入れ、深さ追従速度ダイヤル（油圧感度）を「油圧ロック」以外に回す

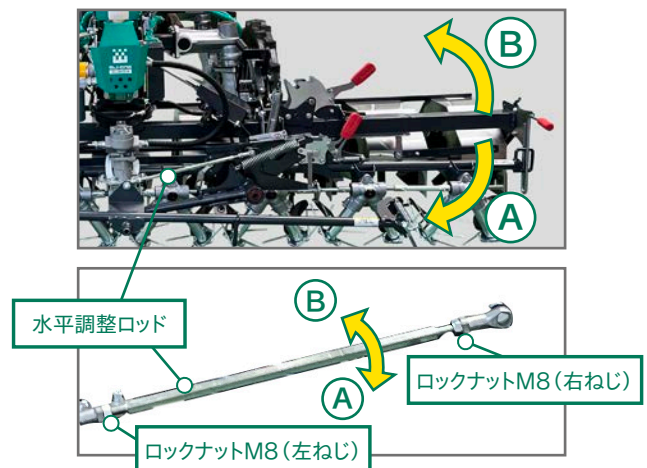


※この時、油圧バルブを全開にしてください。

3 ブリッジまたは高さの等しい箱を2個用意し、下図のように両端のフロートの下に置き、昇降レバーを「作業モード」に入れてください。（ピピピピッと確認音が鳴っている状態）



4 水平調整ロッド両端のロックナットを緩めて、水平調整ロッドを回しフロートと作業機が水平になるように調整してください。調整後は水平調整ロッドのロックナットを締めてください。



※作業機フレームに本調整方法のラベルが貼ってありますので併せてご確認ください。

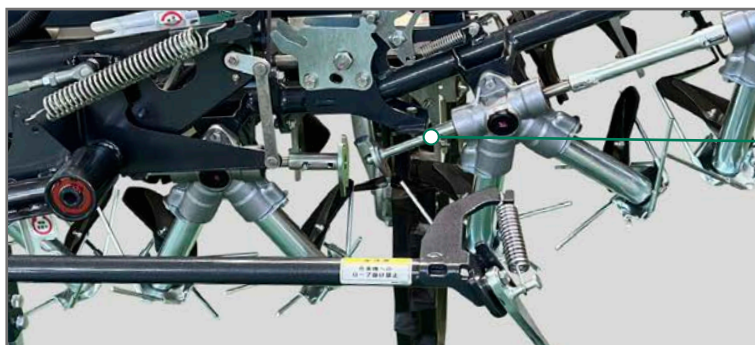
株間ウイング部の水平調整

⚠ 作業の前に

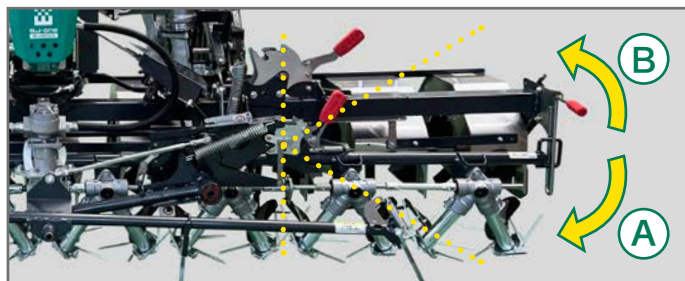
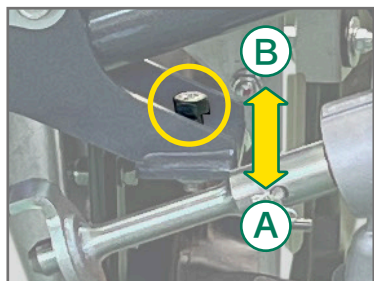
調整する前には必ず本機を平坦な広い場所においてエンジンを停止し十分安全を確認して行ってください。

株間ウイング部の高さが合っていない状態で作業を行なうと稲を傷つける、雑草を取り残す等の原因となります。
以下手順にてウイング部の水平調整を行なってください。

1 ロックナットを緩める



2 アジャストボルトをA方向に動かすと株間ウイングが下方方向に傾き、B方向に動かすと株間ウイングが上方方向に傾きます。



3 調整後はロックナットを締め付ける。

※ご不明な点は取扱説明書をご確認いただくか、お近くの販売店へご連絡ください。
※設備・道具がない場合はお近くの販売店へご依頼ください。